

# シニア・高齢者のコンビニエンスストアの 利用に関する調査

—コンビニ利用は当たり前！高齢者の要望は、「もっと生鮮食品の充実を！」—

2011年10月7日  
株式会社ジー・エフ www.gf-net.co.jp  
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-20-1  
電話:03(5978)2261 FAX:03(5978)2260

株式会社ジー・エフ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：岡田博之）は、自社が保有するシニアデータベースを対象に、「シニア・高齢者のコンビニエンスストア利用」に関する調査を実施しました。調査手法はアウトバウンドIVRによる電話調査。調査期間2011年9月15日（木）の18:30～20:30において、681世帯からの有効回答を得ることができました。

## ◆ コンビニの利用頻度、女性よりも男性の利用頻度が高い！

「コンビニをどのくらいの頻度で利用しますか？」と質問したところ、「週に数回」（25.4%）、「月に数回」（25.1%）がいずれも2割半ばと高い数値を示しました。男女別にみると、「ほぼ毎日」と「週に数回」を合わせた『利用頻度高』は、男性（計46.4%）で4割半ば、女性（計27.1%）は3割近くとなり、女性よりも男性の利用頻度が高いことがわかります。

## ◆ コンビニで購入するもの、高齢男性ほど「生鮮食品」の割合高い

「コンビニでは何を購入しますか？」と質問したところ、全体では「飲み物」（72.2%）が7割を超え、最も高い割合を示しました。性・年代別にみると、「生鮮食品」の項目で、男性70代（25.9%）・男性80代以上（34.4%）が他の層よりも10ポイント以上高くなっていることがわかりました。

## ◆ コンビニで利用するサービス、「コピー・プリント」が64.4%でトップ

「コンビニにあるいろいろなサービスを利用しますか？」と質問したところ、「コピー・プリント」（64.4%）が6割半ばとなり、次いで「公共料金などの支払い」（56.3%）が5割半ばとなりました。性・年代別にみると、「銀行ATM」の項目では、男性50代（44.6%）が4割半ばと、最も高い割合を示しました。

## ◆ コンビニの利用理由、男性60・70代「近所であって楽」がほぼ4割

「コンビニを利用する理由はなんですか？」と質問したところ、「近所であって行くのが楽な為」（31.3%）が高い割合となりました。この項目では、男性70代（39.7%）、男性60代（39.6%）が共に4割近くとなり、他の層よりも高い割合を示しました。

※本レポートについて、当社の許可なく無断転載・複写を禁じます。本レポートの転載、および一部引用が必要な場合には、弊社までご連絡ください。  
株式会社ジー・エフ シニアリサーチ担当

## 調査概要

- ◇ 調査対象 : 東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県の GF シニアデータベース
- ◇ 有効回答件数 : 681 件
- ◇ 標本抽出法 : GF・RTD (ランダム・テレホンナンバー・ダイアリング) 方式
- ◇ 調査方法 : アウトバウンド IVR による電話調査
- ◇ 調査時期 : 平成 23 年 9 月 15 日 (木) 18 : 30~20 : 30
- ◇ 調査主体 : 株式会社ジー・エフ
- ◇ 質問項目
  - 1. コンビニの利用頻度 --- p. 4
  - 2. お店への移動手段 --- p. 8
  - 3. コンビニで購入するもの --- p. 10
  - 4. コンビニで利用するサービス --- p. 11
  - 5. コンビニの利用理由 --- p. 12
  - 6. コンビニを利用しない理由 --- p. 13
  - 7. 好きなコンビニ --- p. 14
  - 8. 商品の品質について --- p. 15
  - 9. 商品の価格について --- p. 16
  - 10. 希望するサービス --- p. 17

## 調査結果

表1 性別

	件数	構成比
男性	311	45.7%
女性	370	54.3%
合計	681	100.0%

表2 年代

	件数	構成比
50代	207	30.4%
60代	243	35.7%
70代	161	23.6%
80代以上	70	10.3%
合計	681	100.0%

表3 性別×年代別

	件数	構成比
男性 50代	96	14.1%
男性 60代	111	16.3%
男性 70代	67	9.8%
男性 80代以上	37	5.4%
女性 50代	111	16.3%
女性 60代	132	19.4%
女性 70代	94	13.8%
女性 80代以上	33	4.8%
合計	681	100.0%

表4 世帯構成別

	件数	構成比
1人暮らし	81	11.9%
配偶者と2人暮らし	239	35.1%
配偶者と子供と同居	227	33.3%
子供のみと同居	40	5.9%
その他	94	13.8%
合計	681	100.0%

## 調査結果の見方

### <コンビニの利用頻度>

コンビニの利用頻度において、「ほぼ毎日」+「週に数回」=『利用頻度高』としました。

### <商品の品質について>

コンビニの商品の品質において、「かなり良い」+「どちらかといえば良い」=『良い』、「どちらかといえば良くない」+「全く良くない」=『悪い』としました。

### <商品の価格について>

コンビニの商品の価格において、「高い」+「少し高い」=『高いと思う』、「少し安い」+「安い」=『安いと思う』としました。

## 1.1 コンビニの利用頻度 —「週に数回」、「月に数回」が2割半ば—

- ◇ 「コンビニをどのくらいの頻度で利用しますか？」と質問したところ（図 1-1）、「週に数回」（25.4%）、「月に数回」（25.1%）が、いずれも2割半ばとなりました。

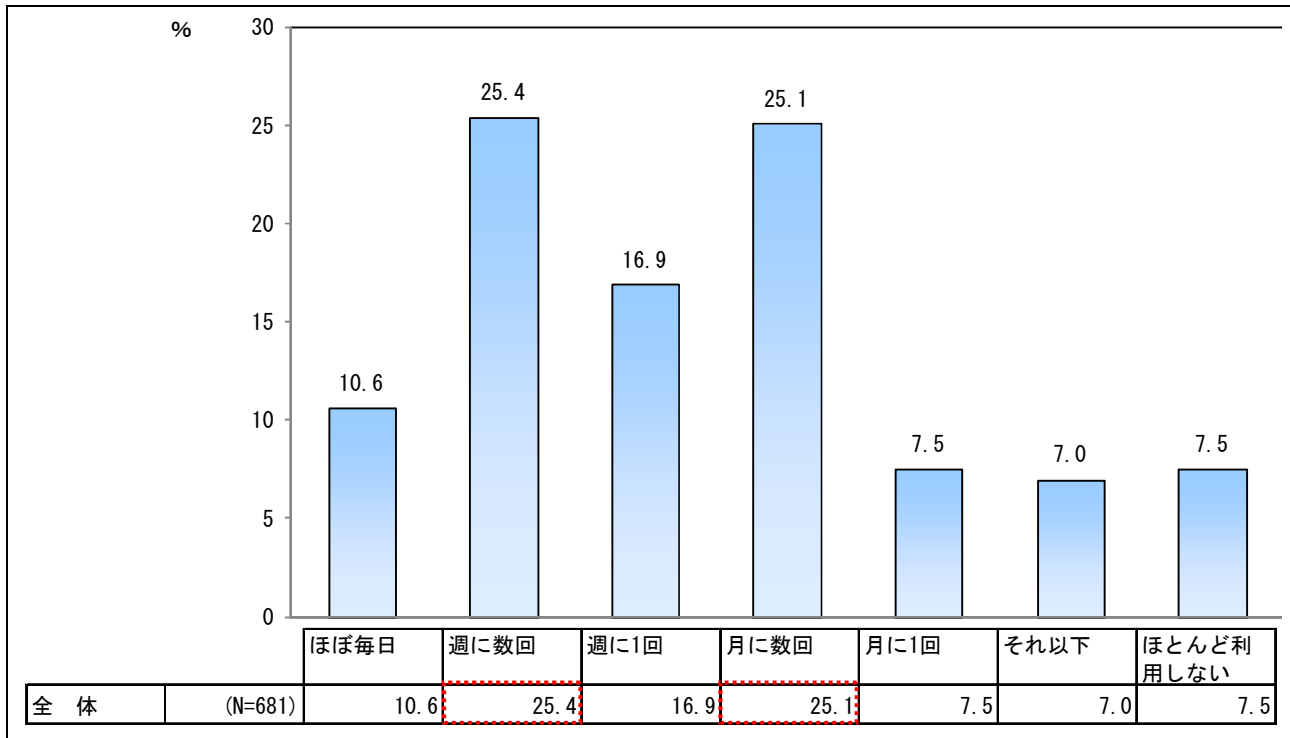


図 1-1 コンビニの利用頻度 (n=681)

## 1.2 男女別にみるコンビニの利用頻度 —女性よりも男性の利用頻度が高い—

- ◇ 男女別にコンビニの利用頻度についてみると（図 1-2）、男性では「週に数回」（31.5%）が最も高い割合を示しました。「ほぼ毎日」と「週に数回」を合わせた回答者を、『利用頻度高』（計 46.6%）とした場合 4 割半ばとなりました。
- ◇ 女性では、『利用頻度高』（計 27.1%）が 2 割半ばとなり、男性（計 46.6%）に比べ、19.5 ポイント低いことがわかりました。
- ◇ 男性では、「週に数回」（31.5%）が最も高い数値を示したのに対し、女性は「月に数回」（29.7%）が最も高く、男女間で利用頻度に違いが見られました。
- ◇ これらの結果により、女性よりも男性の利用頻度が高い様子が見えてきます。

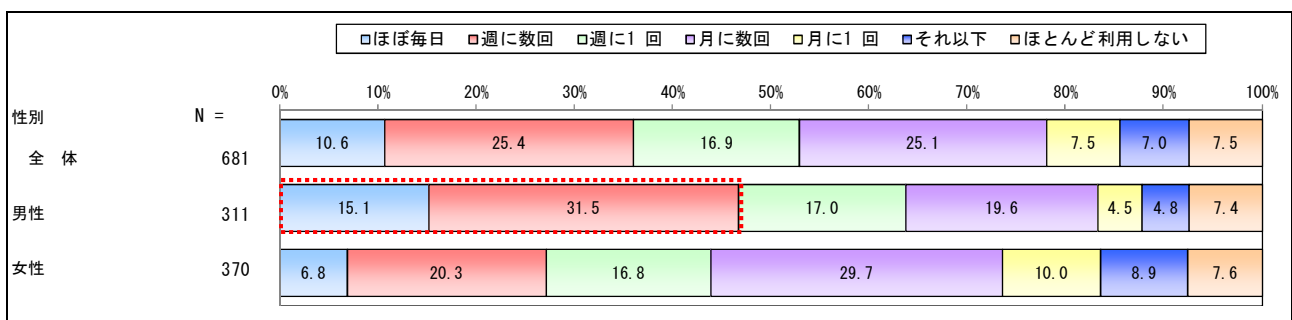


図 1-2 男女別にみるコンビニの利用頻度（n = 681）

### 1.3 性・年代別にみるコンビニの利用頻度 —男性 50代『利用頻度高』6割—

- ◇ 性・年代別にコンビニの利用頻度についてみると（図 1-3）、「ほぼ毎日」の項目では男性 50 代（22.9%）が最も高い割合を示し、次いで女性 80 代以上（15.2%）となりました。
- ◇ 「ほぼ毎日」、「週に数回」を合わせた『利用頻度高』の項目では、男性 50 代（計 62.5%）が 6 割を超え、他の層に比べ利用頻度が高いことがわかります。一方、女性 80 代以上は、「週に数回」（6.1%）が最小値となり、『利用頻度高』（計 21.3%）では、他の層に比べ最も低い結果となりました。
- ◇ 全ての層でみると、女性に比べ男性の利用頻度が相対的に高い割合になっていることがわかります。
- ◇ 男女共に、年代が上がるにつれ「ほとんど利用しない」の割合が増加傾向にあることがわかりました。

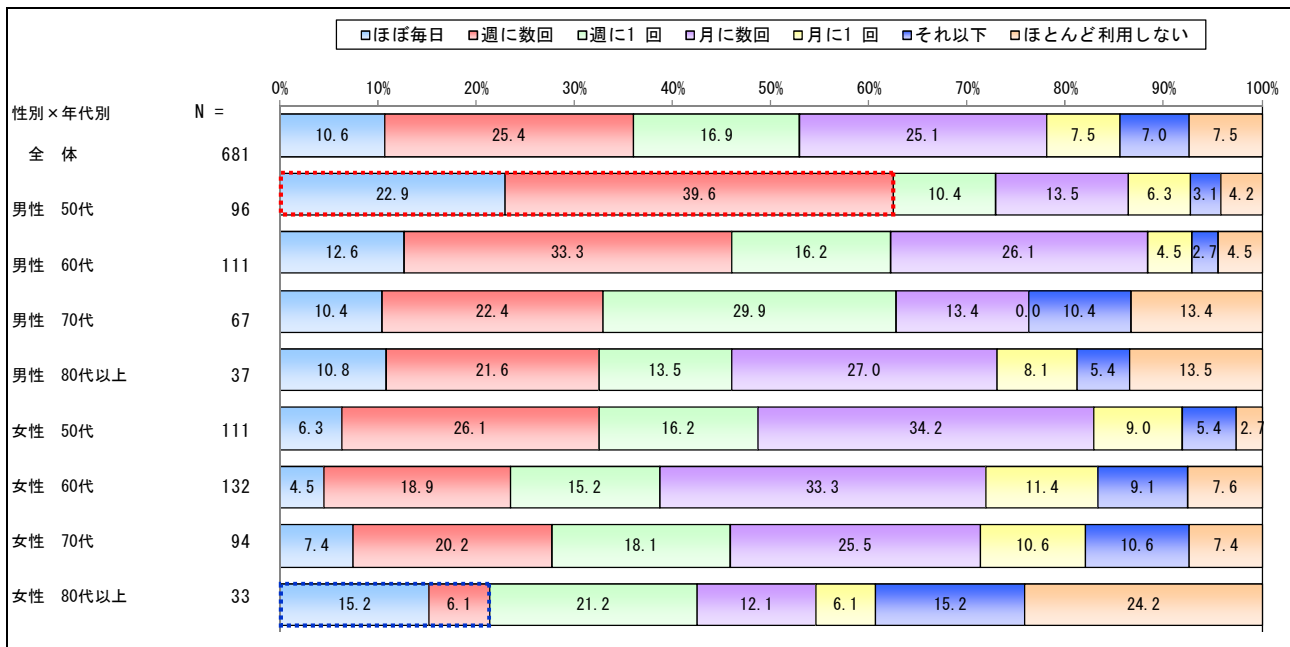


図 1-3 性・年代別にみるコンビニの利用頻度（n=681）

## 1.4 世帯構成別にみるコンビニの利用頻度—「ほぼ毎日」1人暮らしで14.8%—

- ◇ 世帯構成別にコンビニの利用頻度についてみると（図 1-4）、「ほぼ毎日」の項目では、1人暮らし（14.8%）が1割半ばとなり、他の世帯構成に比べ高い割合を示しました。
- ◇ 「週に数回」の項目では、配偶者と子供と同居（30.4%）が3割となり、高い割合を示しました。

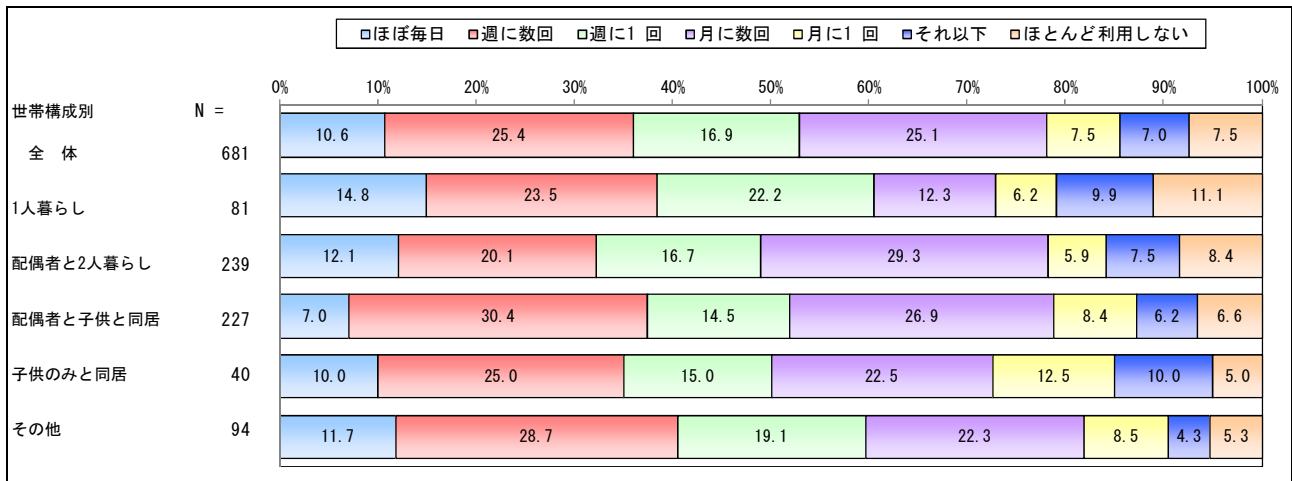


図 1-4 世帯構成別にみるコンビニの利用頻度（n=681）

## 2.1 お店への移動手段 —「徒歩」が52.4%—

- ◇ コンビニを利用する方のみ、「よく利用するコンビニまで、どの交通手段で行きますか？」と質問したところ（図2-1）、「徒歩」（52.4%）が5割を超え、高い割合を示しました。次いで、「車」（23.3%）が2割を超える結果になりました。

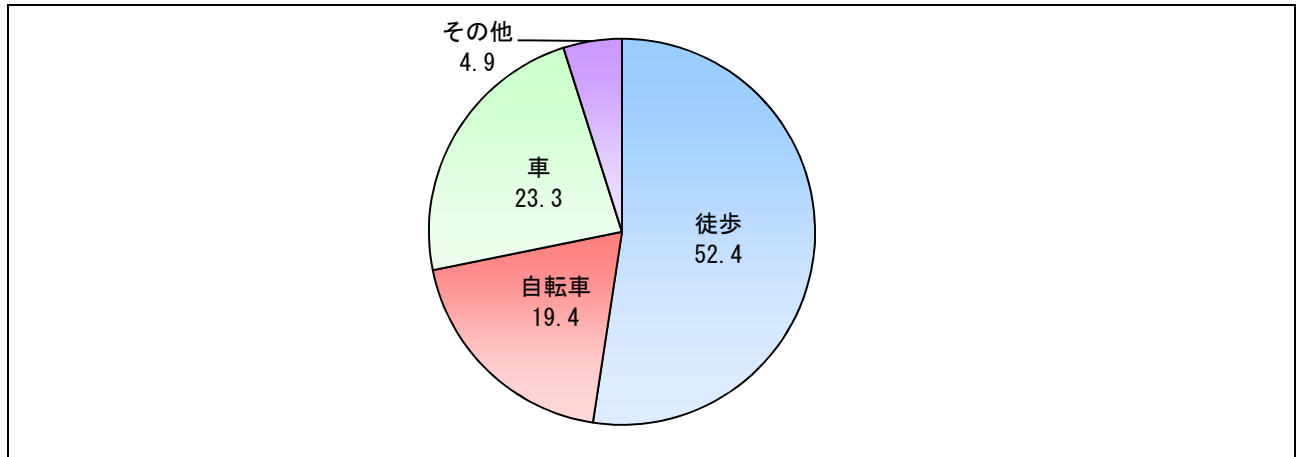


図2-1 お店への移動手段（n=630）



## 2.2 性・年代別にみるお店への移動手段 —女性は「徒歩」の割合が高い—

- ◇ 性・年代別にお店への移動手段についてみると（図 2-2）、女性では年代が上がるにつれ「徒歩」で行く割合が増加傾向にあることがわかります。男性では、年代が上がるにつれ「自転車」で行く割合が増加傾向にあることがわかりました。
- ◇ 「車」の項目では、男性 50 代（45.7%）が 4 割半ばとなり、他の層に比べ高い割合を示しました。

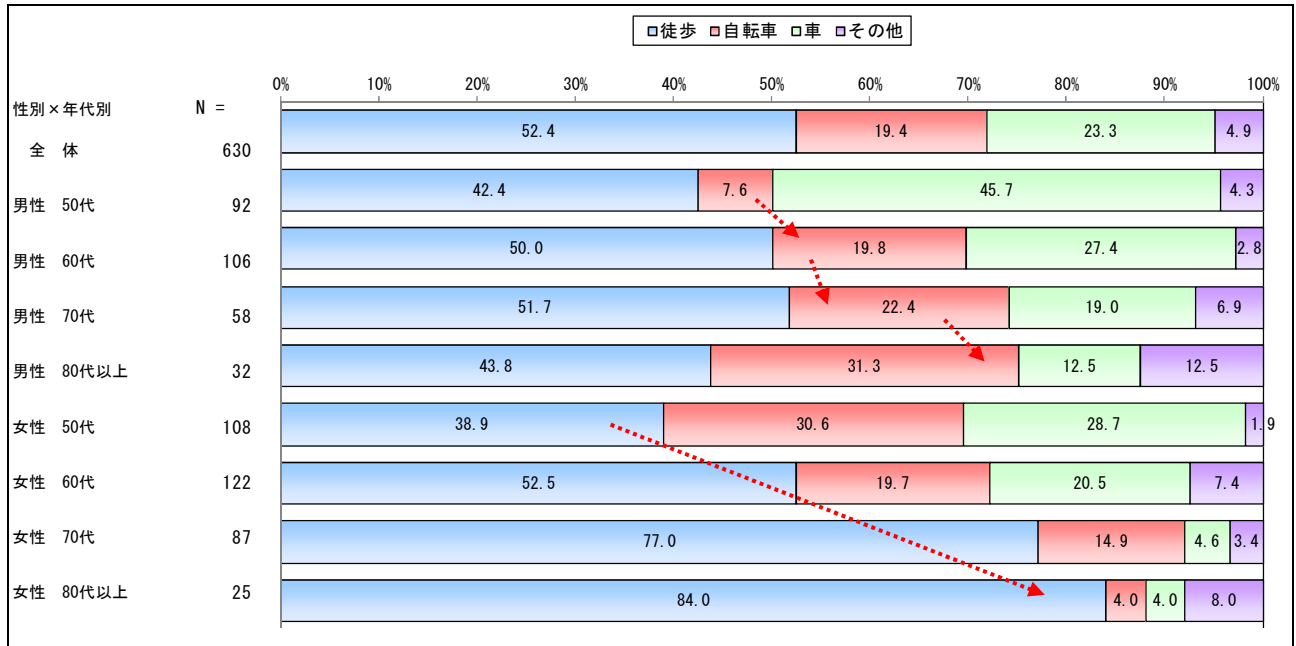


図 2-2 性・年代別にみるお店への移動手段（n=630）

### 3.1 コンビニで購入するもの —「飲み物」が72.2%でダントツ！—

- ◇ コンビニを利用する方へのみ、「コンビニでは何を購入しますか?」と質問したところ(図3-1)、「飲み物」(72.2%)が7割を超え、最も高い割合を示しました。次いで、「アイスクリームなどの氷菓子」(47.0%)、「お惣菜やお弁当」(44.8%)となりました。
- ◇ 男女別にコンビニで購入するものについてみると、男性では、「日用品」と「インスタント食品」が、女性よりも10ポイント以上高いことがわかります。一方、女性では、「ケーキなどのデザート類」、「アイスクリームなどの氷菓子」が、男性よりも10ポイント以上高いことがわかりました。
- ◇ 性・年代別にみると、「生鮮食品」の項目では、男性70代(25.9%)、男性80代以上(34.4%)が、他の層に比べ、10ポイント以上高くなっていることがわかります。
- ◇ 「調味料」の項目では、男性80代以上(21.9%)、女性70代(19.5%)が、他の層に比べ、高い割合を示しています。

※サンプル数が30を下回る項目についてはコメントを控えています。

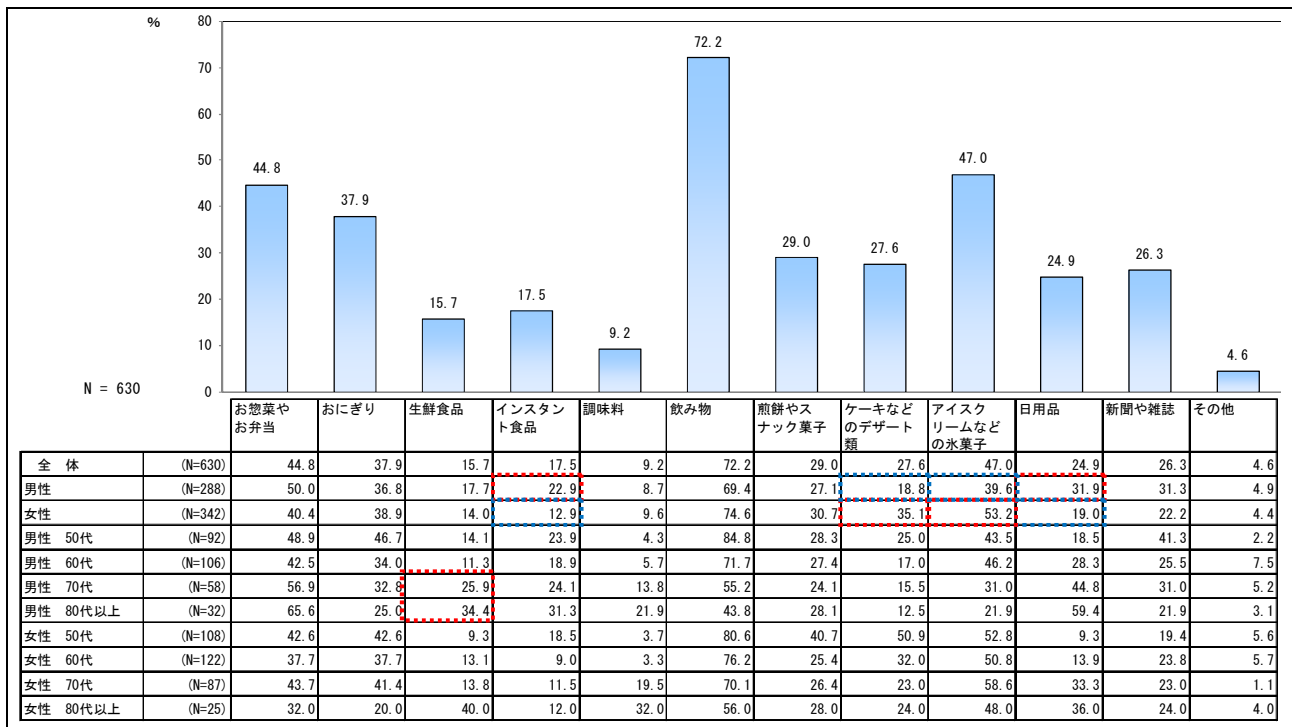


図3-1 コンビニで購入するもの (n=630) ※複数回答

## 4.1 コンビニで利用するサービス 「コピー・プリント」が64.4%

- ◇ コンビニを利用する方のみ、「コンビニにあるいろいろなサービスを利用しますか?」と質問したところ(図4-1)、全体では「コピー・プリント」(64.4%)が6割半ばとなり、最も高い割合を示していることがわかります。次いで、「公共料金などの支払い」(56.3%)が5割半ばとなりました。
- ◇ 性・年代別にみると、「銀行ATM」の項目では、男性50代(44.6%)が4割半ばとなり、他の層に比べて高い割合を示しました。男性80代以上(9.4%)は他の層と比べると圧倒的に低い結果となりました。「公共料金などの支払い」の項目では、女性50代(72.2%)が7割を超え、最も高い割合を示しました。

※サンプル数が30を下回る項目についてはコメントを控えています。

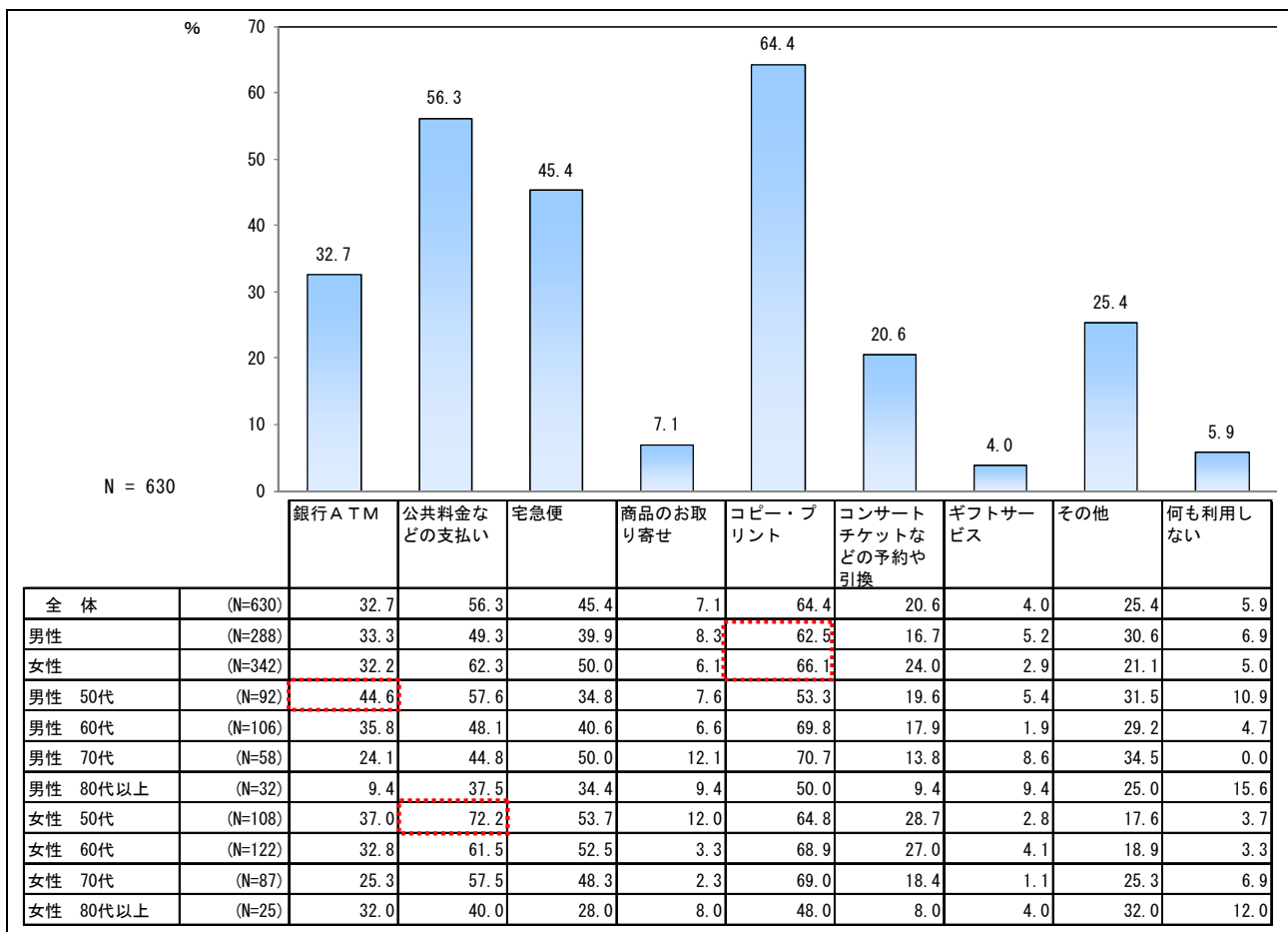


図4-1 コンビニで利用するサービス (n=630) ※複数回答

## 5.1 コンビニの利用理由 「近所であって行くのが楽な為」が31.3%—

- ◇ コンビニを利用する方のみ、「コンビニを利用する理由は何ですか?」と質問したところ(図5-1)、「近所であって行くのが楽な為」(31.3%)が3割を超え、高い割合を示しました。次いで、「公共料金の支払いができる為」(28.1%)となりました。
- ◇ 男女別にみると、「公共料金の支払いができる為」の項目では、男性(19.4%)が2割近くであるのに対し、女性(35.4%)は3割半ばとなり、16.0ポイントの差が見られました。
- ◇ 性・年代別にみると、「近所であって行くのが楽な為」の項目では、男性70代(39.7%)、男性60代(39.6%)が共にほぼ4割となり、他の層に比べ高い割合を示しました。
- ◇ 「公共料金の支払いができる為」の項目では、女性70代(40.2%)が4割となり、他の層に比べ高い割合となりました。

※サンプル数が30を下回る項目についてはコメントを控えています。

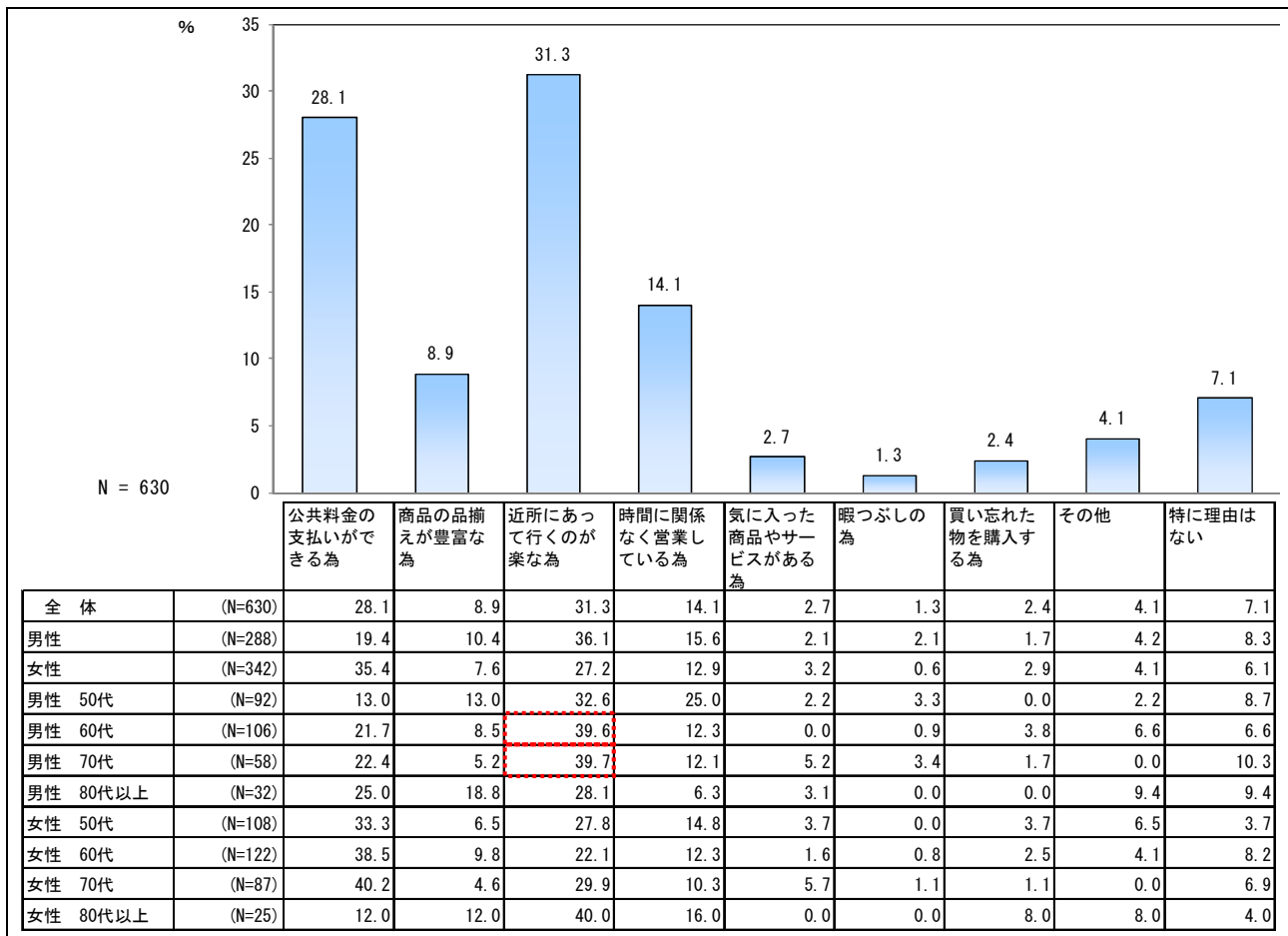


図5-1 コンビニの利用理由 (n=630)

## 6.1 コンビニを利用しない理由 —「スーパーで用事が済むため」が 68.6%—

- ◇ コンビニを利用しない方のみ、「コンビニを利用しない理由は何ですか?」と質問したところ (図 6-1)、「スーパーで用事が済むため」(68.6%) が7割近くとなり、最も高い割合を示しました。

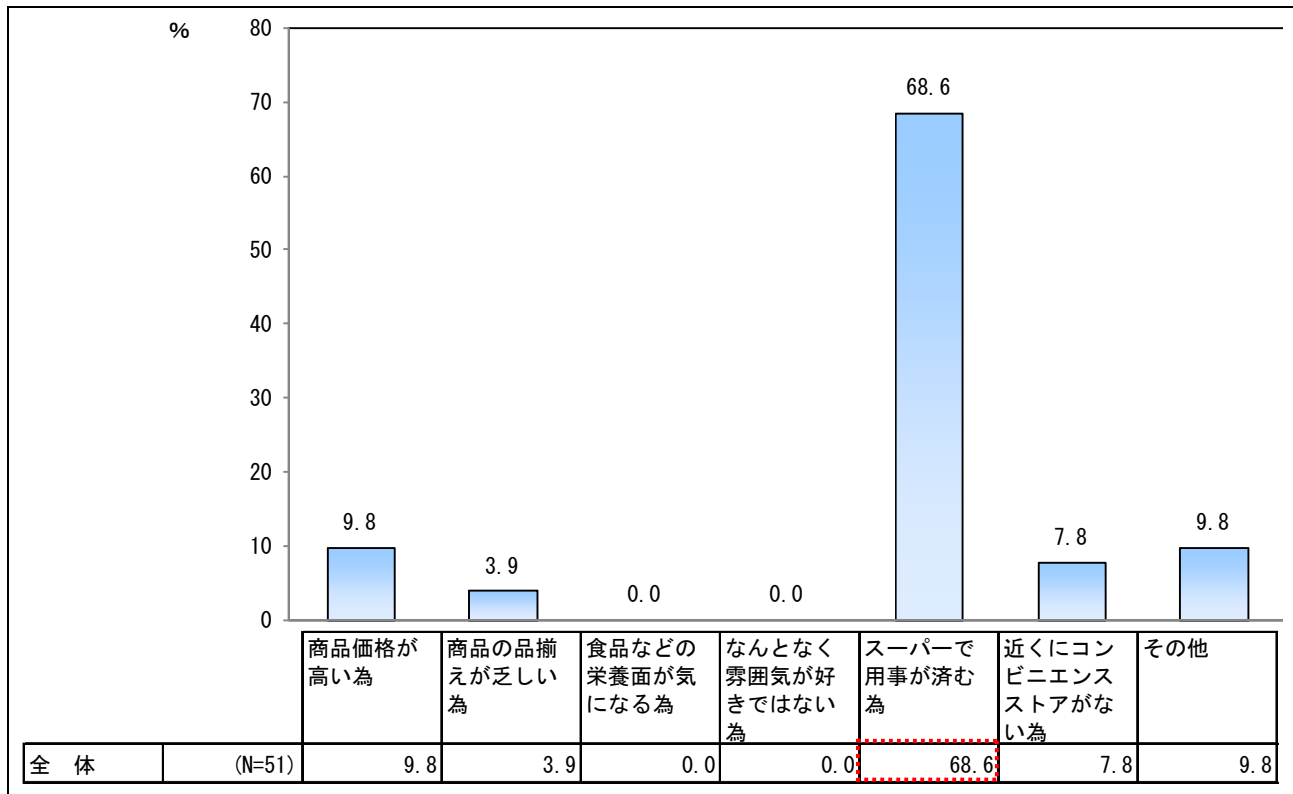


図 6-1 コンビニを利用しない理由 (n=51)

## 7.1 好きなコンビニ —「セブンイレブン」が54.4%でトップ！—

- ◇ コンビニを利用する方にのみ、「好きなコンビニはどこですか？」と質問したところ（図 7-1）、「セブンイレブン」（54.4%）が5割半ばと最も高い割合を示しました。次いで、「ファミリーマート」（12.7%）、「ローソン」（12.1%）が1割を超えましたが、大幅な差があり、「セブンイレブン」が圧倒的に人気であることがわかります。
- ◇ 男女別にみると、「セブンイレブン」が男女共に5割を超え、あまり差がみられませんでした。
- ◇ 年代別にみると、「セブンイレブン」の項目では、50代（56.0%）が最も高い割合となり、年代が上がるにつれ減少傾向が見られました。「ファミリーマート」の項目では、80代以上（15.8%）が最も高い割合を示しました。

※サンプル数が30を下回る項目についてはコメントを控えています。

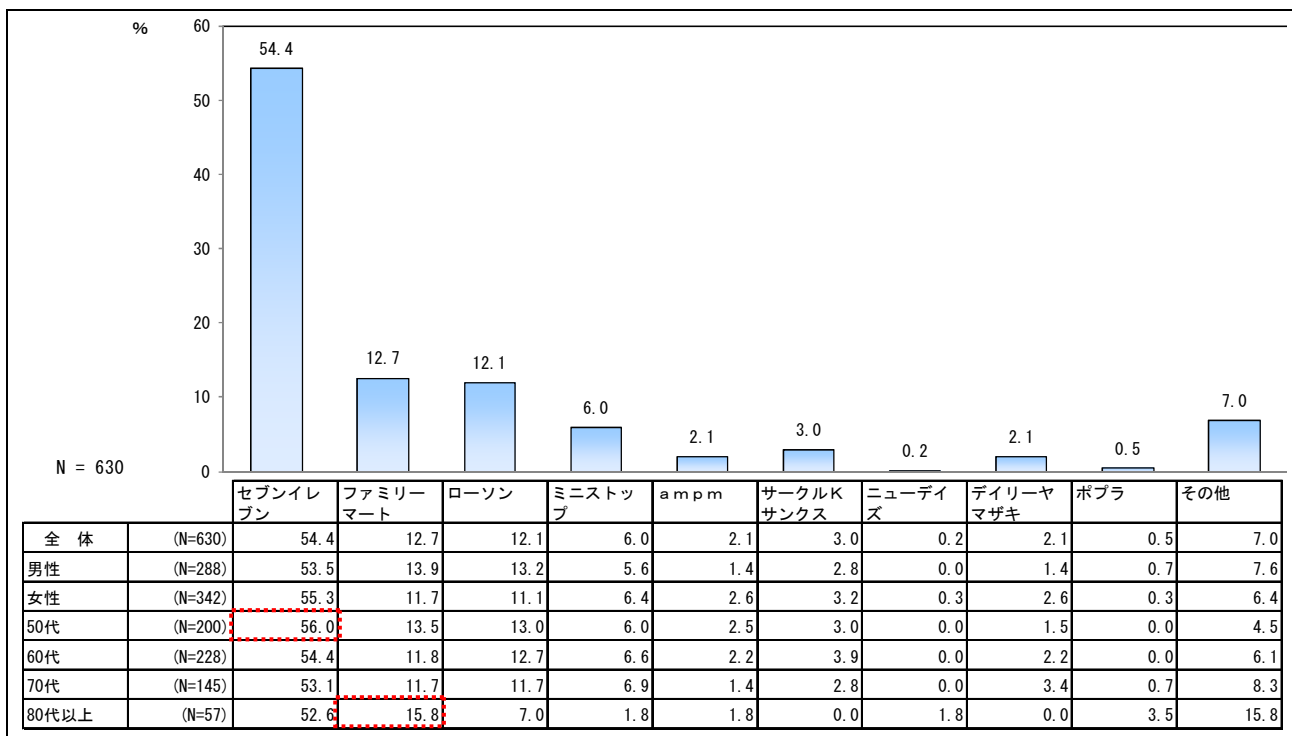


図 7-1 好きなコンビニ (n=630)

## 8.1 商品の品質について 『良い』が93.0%

- ◇ コンビニを利用する方のみ、「コンビニ商品の品質についてどう思いますか？」と質問したところ（図 8-1）、「かなり良い」（32.4%）と「どちらかといえば良い」（60.6%）を合わせた『良い』（計 93.0%）は9割を超え、品質が良いと感じている方が多いことがわかります。

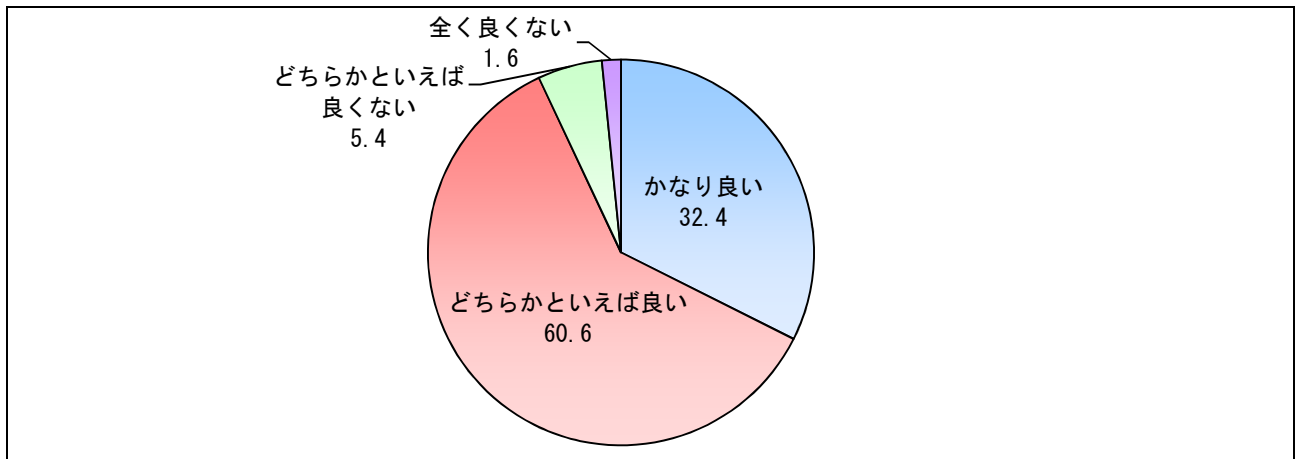


図 8-1 商品の品質について (n=630)

## 8.2 男女別にみる商品の品質について 一男性で「かなり良い」が36.1%

- ◇ 男女別に、商品の品質についてみると（図 8-2）、「かなり良い」の項目では、男性（36.1%）が女性（29.2%）よりも、6.9ポイント高い結果となりました。
- ◇ 「かなり良い」、「どちらかといえば良い」を合わせた『良い』の項目では、男性（計 93.7%）が女性（計 92.4%）よりもやや良い評価をしていることがわかります。

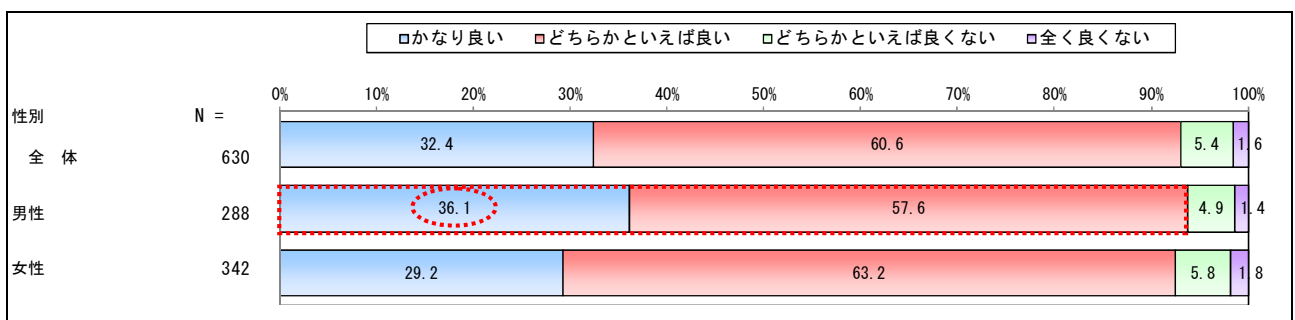


図 8-2 男女別にみる商品の品質について (n=630)

## 9.1 商品の価格について —「少し高い」が 63.2%—

- ◇ コンビニを利用する方へのみ、「コンビニ商品の価格についてどう思いますか?」と質問したところ（図 9-1）、「高い」（24.6%）は 2 割半ばとなり、「少し高い」（63.2%）は 6 割を超え、「高い」と「少し高い」を合わせた『高いと思う』（計 87.8%）は 9 割近くとなり、多くの方が高額だと感じていることがわかります。

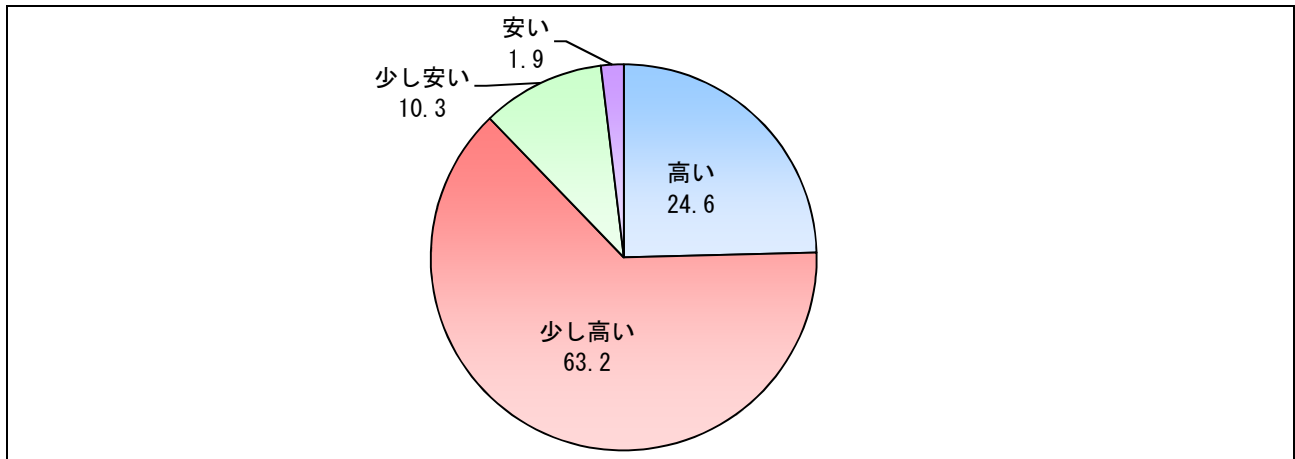


図 9-1 商品の価格について (n=630)

## 9.2 年代別にみる商品の価格について —「高い」は年代が上がるにつれ減少—

- ◇ 年代別に、商品の価格についてみると（図 9-2）、「高い」の項目で 50 代（28.0%）が最も高い割合を示しました。この項目では、年代が上がるにつれ減少傾向が見られました。

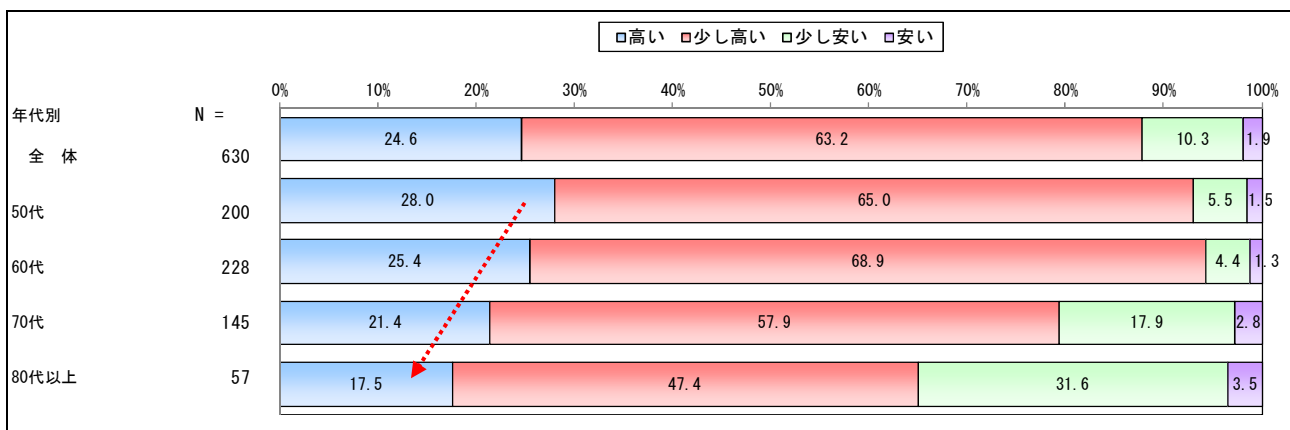


図 9-2 年代別にみる商品の価格について (n=630)



## 10.1 希望するサービス —「郵便局や行政の窓口」が 30.1%—

- ◇ 「今後、コンビニで希望するサービスはなんですか？」と質問したところ（図 10-1）、「郵便局や行政の窓口」（30.1%）が 3 割と、最も高い割合を示しました。次いで、「特にない」（26.1%）が 2 割半ばとなりました。

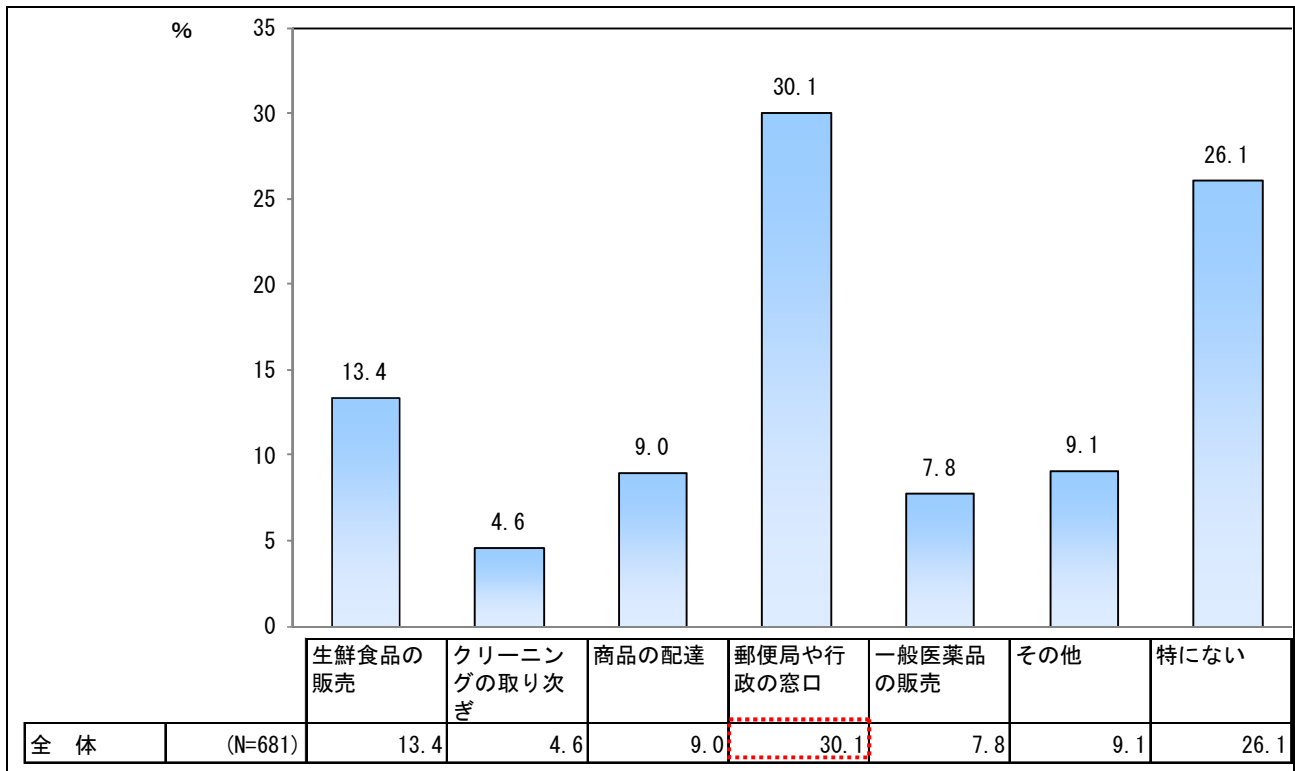


図 10-1 希望するサービス (n=681)

## 10.2 年代別にみる希望するサービス—80代以上「生鮮食品の販売」2割超—

- ◇ 年代別に、希望するサービスについてみると（図 10-2）、「生鮮食品の販売」の項目では、80代以上（21.4%）が2割を超え、高い割合を示しました。
- ◇ 「郵便局や行政の窓口」の項目でみると、60代（34.2%）で3割半ばとなり、最も高い割合になりました。80代以上（15.7%）は1割半ばにとどまり、最も低い割合を示しました。
- ◇ 「特にない」の項目でみると、80代以上（38.6%）が4割近くとなり、最も高い割合を示しました。

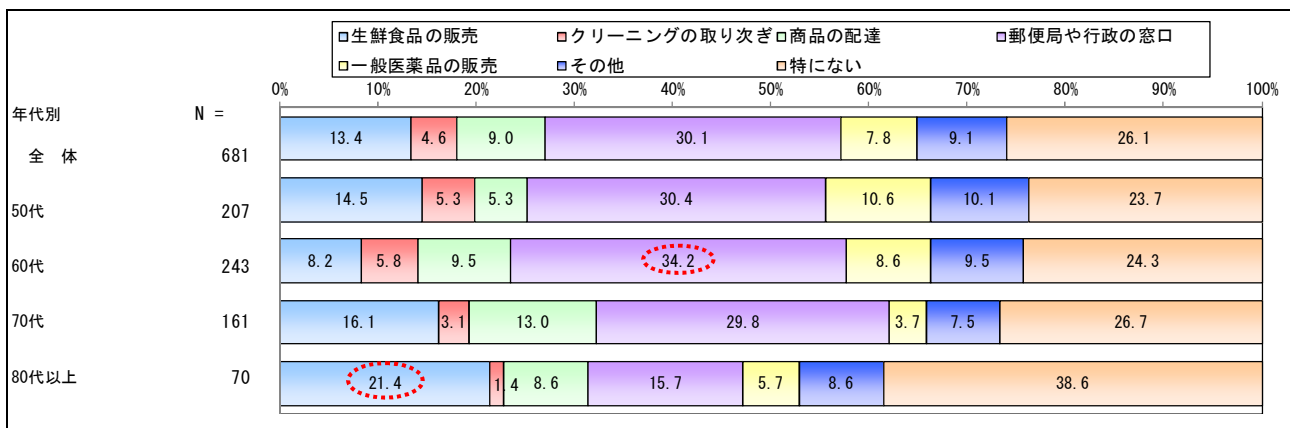


図 10-2 年代別にみる希望するサービス（n=681）

## 会社概要

株式会社ジー・エフは、独自開発した「自動テレマーケティングシステム」(アウトバウンド IVR) を活用し、インターネットやモバイルだけではカバーしきれない『シニア・高齢者』に特化したマーケティングリサーチサービスを提供しております。

- 商号 株式会社ジー・エフ  
資本金 10 百万円  
設立 2010 年 2 月  
代表者 代表取締役社長 岡田 博之  
本社 〒112-0012 東京都文京区大塚三丁目 20 番 1 号 吉田ビル 4F  
U R L <http://www.gf-net.co.jp> (コーポレートサイト)  
<http://www.senior-promo.com> (シニアマーケティング支援サイト)  
事業内容  
・シニアデータベースを活用したリサーチサービス  
・各種世論調査、市場調査、マーケティングリサーチ  
・情報通信システムを活用したマーケティング代行
- 株主 国際航業株式会社  
・本社 東京都千代田区六番町 2 番地  
・資本金 29,750 百万円  
・設立 1974 年 9 月  
・U R L <http://www.kkc.co.jp>

### 【本調査に関するお問い合わせ先】

株式会社ジー・エフ シニアリサーチ担当  
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-20-1 吉田ビル  
TEL:03-5978-2261 FAX:03-5978-2260  
E-mail:webmaster@gf-net.co.jp

調査データ引用の際は、「株式会社ジー・エフの調査結果によると…」等の明記をお願い致します